

令和4年8月26日
気象庁地震火山部

配信資料に関するお知らせ

～東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの 緊急地震速報への活用再開について～

8月15日02時40分頃から、東南海ケーブル式常時海底地震観測システムにおいて発生した障害について、調査の結果、5つの観測点のうち西端の観測点のみで生じたデータの異常であることが確認出来ました。このため、正常動作を確認した4観測点について本日(26日)緊急地震速報への活用を再開しました。

なお、西端の観測点については、緊急地震速報の発表への活用を取りやめています。障害調査を継続しています。当該観測点の直下を震源とする地震が発生した場合、緊急地震速報の発表が平常時より最大で3秒程度遅くなる可能性があります。